

「自然の恵みと災害」 (地域に根ざした防災)

「学習目標」

「地震による非常事態のとき、自分の命を守るためにどのような行動すればよいか、判断できる。」

1時間目:「課題」の提示

- ①3ヵ月後に茨木市内断層による地震が起こるとしたら、あなたは、何をしておきますか。
- ②茨木市内断層による地震が起こったとき、あなたが171号線関西スーパー(屋内)にいたら、あなたは、どう行動しますか。
- ③茨木市内断層による地震が起こったとき、あなたが安威川河川敷公園阪急電車より下流にいたら、あなたは、どう行動しますか。
- ④茨木市内断層による地震が起こって、避難所へ避難したあと、あなたはがどう行動しますか。

地震の実例として、2011年の東北地方太平洋沖地震の様子をインターネット上の画像を使って提示

- https://www.youtube.com/watch?v=dqE_N0MFWSA
など



班内で情報交換しながら4つの課題について考え、その意見をクラスで共有する



2時間目：チーム別に調べ学習をする(ジグソー法)

Aチーム：茨木市内の地盤調べ・地震情報収集チーム

液状化可能性

キーワード：「震度」「緊急地震速報」等

Bチーム：危険箇所地図・昔の土地利用状況調査チーム

旧埋め立て箇所・明治前期の低湿地

Cチーム：地震前備え情報チーム

キーワード：「耐震診断」等

Dチーム：避難所でどう行動すればよいかチーム

キーワード：「避難所トイレ映像」「避難所風呂」等



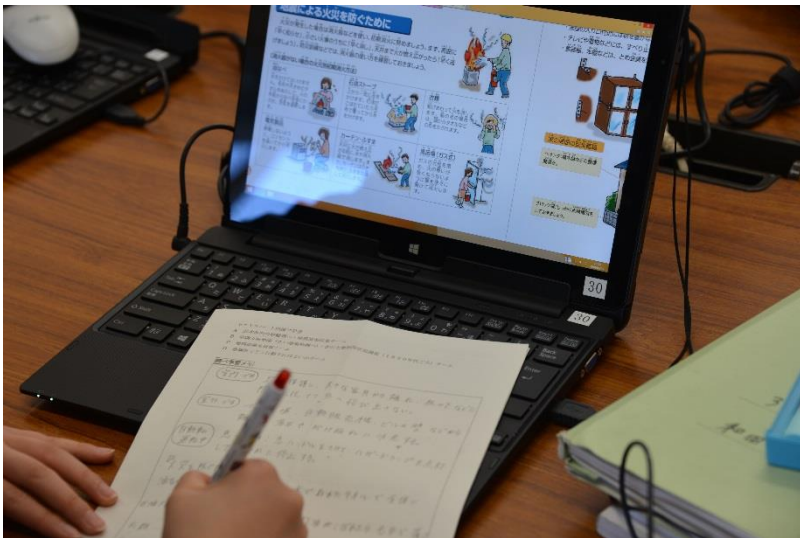
[災害に備えて](#)



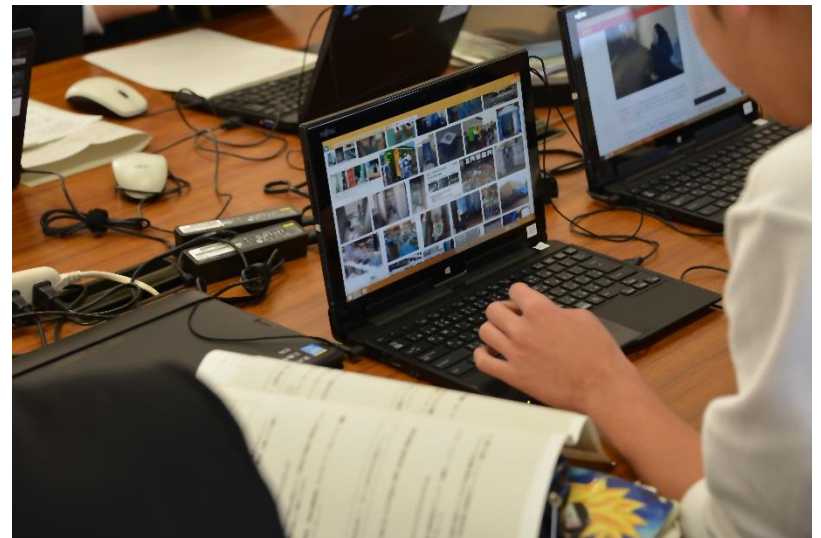
Aグループ



Bグループ



Cグループ



Dグループ

3時間目：班及び個人で調べ学習の結果をもとに根拠を持って課題についてまとめる

